



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	2. 平成27年度の活動：〔参考〕平成28年度講義予定「突発災害危機管理論」
Citation	北海道大学突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点平成27年度報告書，27，12-13
Issue Date	2016-03-31
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/74581
Type	other
File Information	7-Syllabus.pdf



平成 28 年度講義予定「突発災害危機管理論」

北海道大学シラバス					
科目名					
突発災害危機管理論					
講義題目					
責任教員(所属)					
丸谷 知己(大学院農学研究院)					
担当教員(所属)					
岡田 成幸(大学院工学研究院) 萩原 亨(大学院工学研究院) 橋本 雄一(大学院文学研究科) 谷岡 勇市郎(大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター) 村上 亮(大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター) 桂 真也(大学院農学研究院) 小泉 章夫(大学院農学研究院) 山下 俊彦(大学院工学研究院) 泉 典洋(大学院公共政策学連携研究部) 丸谷 知己(大学院農学研究院) 笠井 美青(大学院農学研究院) 野呂 智之(大学院農学研究院) 高松 泰(大学院公共政策学連携研究部附属公共政策学研究センター) 小山内 信智(大学院農学研究院) 南 哲行(特定非営利活動法人 防災情報研究所)					
科目種別	大学院共通授業科目			他学部履修等の可否	可
開講年度	2016	期間	2学期	時間割番号	101138
授業形態	講義	単位数	2	対象年次	～
対象学科・クラス				補足事項	
ナンバリングコード	IGS_IDS 5020				
大分類コード	大分類名称				
IGS_IDS	大学院共通授業科目(複合領域)				
レベルコード	レベル				
5	大学院(修士・専門職)専門科目(基礎的な内容の科目)、大学院共通授業科目				
中分類コード	中分類名称				
0	複合科学				
小分類コード	小分類名称				
2	社会・安全システム科学				
言語コード	言語				
0	日本語で行う授業				

キーワード

風水害、雪害、土砂災害、火山災害、地震・津波災害

授業の目標

我が国の国土・社会の成り立ちを踏まえ、突発的大規模自然災害の実態を理解し、その上で、必要な防災対応のあり方についての基本的な考え方を習得させる。

到達目標

国土・社会の成り立ちを理解し、突発的大規模自然災害対策には多角的な視点が必要であることを理解する。
履修生それぞれの専門分野における知識を踏まえ、突発的大規模自然災害発生時の課題を抽出し、適切な解決策を導き出す実践能力のある人材を育成する。

授業計画

我が国は自然災害のリスクが大きい国土・社会条件にあり、突発的な災害が発生した場合には社会・経済活動に多大な影響を及ぼすと考えられる。そこで、広域的な被害・影響を生じさせる災害パターンを想定しながら、事前(被害の局限化)・発生時(危機管理)・事後(早急な復旧)のあり方を、多分野における研究者によって議論・解説を行う。講義は2015年に設置した「突発災害防災・減災共同プロジェクト拠点」の構成員が主体となって行う。

分野ごとの分担は以下を予定している。

1. 突発災害概論; 丸谷
2. 気象災害(風水害・雪害等); 泉、小泉、萩原、笠井、野呂、桂、南
3. 火山災害; 村上、小山内
4. 地震災害; 谷岡、岡田、山下
5. 総合政策; 高松、橋本、丸谷

準備学習(予習・復習)等の内容と分量

適宜授業中に指示する。

成績評価の基準と方法

授業に取り組む姿勢、各回の終了時に提出するレポート(計15回、各A4 1枚程度)に基づいて総合的に評価する。

テキスト・教科書

講義指定図書

防災法 / 生田長人: 信山社, 2013, ISBN:9784797280449
火山噴火と災害 / 宇井忠英: 東京大学出版会, 1997, ISBN:4130607170
QGISの基本と防災活用 / 橋本雄一: 古今書院, 2015, ISBN:9784772231732
現代砂防学概論 / 南哲行・小山内信智: 古今書院, 2014, ISBN:9784772231602
流域学事典 / 新谷融・黒木幹男: 北海道大学出版会, 2006, ISBN:483298151X

参照ホームページ

研究室のホームページ

備考

更新日時

2016/02/02 09:40:34